

短い北海道の夏ですが、花は一齐に咲き誇り、庭で過ごす時間は格別です。ちょっとした工夫でできる、華やかですてきな庭の演出をしてみませんか？

“第二のリビング”
として過ごせる
エリアづくり

夏の庭を華やかに

庭にお気に入りの家具を用意すると、庭の景色が華やかに。ガーデン専用の家具は、外に置きっ放しにしても傷みづらいように塗装がされているので安心です。例えばテーブルセットを置けば、天気の良い日は庭でティータイムや読書などが楽しめます。スペースに余裕があるなら、サマーハウスやパーゴラなどを設置すると、屋根が日差しを防いでくれるので過ごしやすいでしょう。テーブルセットの場合は、パソル付きのものもあります。ウッドデッキをベランダと間続きで備え付けると、窓を開け放して広々と空間を使えます。ただしこの場合は、高さの調節をしたり、庭の地盤を固めるなどの作業も必要なので、プロのエクステリア業者に相談することをお勧めします。友人を呼んで料理やお酒を持ち寄り、ガーデンパーティーをするなんていうのも華やかですね。

庭の広さの都合などでガーデン専用の家具を置くことはできないけれど、雰囲気を変えたいという場合は、小物を数カ所に飾るだけでも雰囲気が変わります。このとき小物を適当に置くのではなく、目を引く「フォーカルポイント」をつくるように意識しましょう。道路側から見える場所としては、道路側と奥のほうが目安。樹木の下もすてきです。また、ベランダからよく見える場所に、もっとも絵になる華やかなものを飾るとよいでしょう。夏を演出するなら、大きめの鉢に水と水草、浮き球、ビー玉などを入れると涼しげ。水は定期的に取り替えて濁らないように配慮します。中に炭を入れたり、あるいはメダカやグッピーを泳がせるのも一つの方法。メダカやグッピーはボウフラを食べて水の濁りを防いでくれます。ただし寒さに弱いので、気温が下がり始めたら魚は室内に入れましょう。

短い北国の夏こそ、
居心地よいガーデンづくりを――。

ベランダの
庭にはカゴや
バスケットが
お薦め

鉢を置いて
“涼やかな
夏の庭”を
演出しよう



マンション住まいの場合は、ベランダでガーデニングを楽しんでいる方も多いでしょう。鉢をずらりと並べるのも華やかですが、それに加えてベランダにはしごを立てかけ、大小のハンギングバスケットを飾ると、高さの演出もできて、より季節の花を楽しめそうです。ベランダによっては風が強くハンギングバスケットを飾るのに不向きな場所もあります。その場合は、風の当たらないスペースに鉢を並べ、外に置きっ放しにしても大丈夫な塗装を施したいすを一脚置き、その上に鉢植えを置くとアクセントになります。この鉢植えは女性用のカゴバッグに入れたり、布などでくるんでも個性的でしょう。また、ミニスコップやガーデニング用の手袋、摘んだ花を入れるバスケットなどの小物は絵になるものを選ぶと、狭い空間にまとまりがでて居心地がよくなりそうですね。